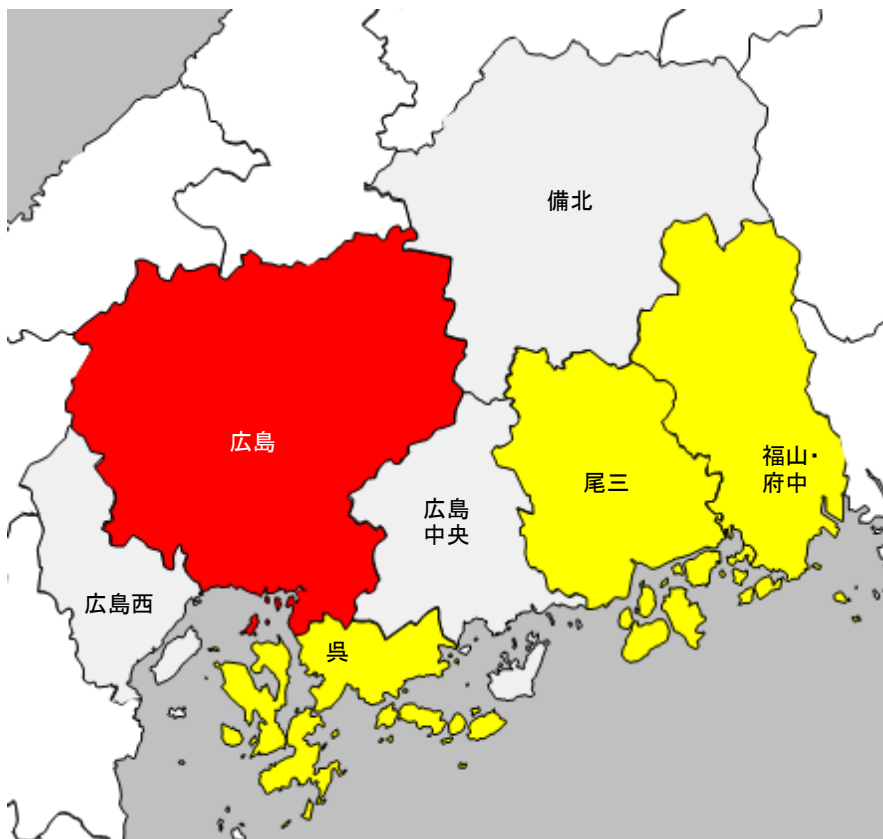


34. 広島県



3 4 広島県

A. 医療提供体制の現状

広島県の特徴は、(1) 全国平均よりやや多い医療資源が、県内均等な分布、(2) 広島の弱い集中傾向、呉、尾三、福山など広島以外の医療拠点である。

(1) 全国平均よりやや多い医療資源が、県内均等な分布

全県を通しての偏差値が病床数(54)、一般病床が(52)、病院勤務医(50)、全身麻酔数(52)、看護師数(55)と、全国平均よりいずれもやや高いレベルである。病院勤務医の偏差値が、呉(56)、広島(51)、備北(51)、広島西(50)、尾三(50)、福山・府中(46)、広島中央(43)と地域間格差が少なく、各医療圏に年間1,000件以上の全身麻酔を行う基幹病院があり、県内全域にある水準の医療が提供されている。

(2) 広島の弱い集中傾向、呉、福山、尾三など広島以外の医療拠点

医学部のある広島に人口の47%が集中しているが、病院勤務医の50%、全身麻酔の53%、看護師の44%と、ほぼ人口見合いの集中である。一方、人口比率9%の呉に12%の病院勤務医と13%の全身麻酔件数、人口比率9%の尾三に9%の病院勤務医と8%の全身麻酔件数、人口比率18%の福山・府中に15%の病院勤務医と15%の全身麻酔件数の集積が見られ、広島以外の医療拠点が健闘している。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(広島)

広島には広島大学があり、偏差値が、一般病床数(49)、病院勤務医数(51)、全身麻酔数(54)、看護師数(53)と、充実した医療が提供され、広島西や備北などから多くの患者が訪れてくる。2010→35年の医療の総需要が14%増、0-64歳が26%減、75歳以上が77%増であり、将来に向けて、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換や高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

(広島西)

広島西の偏差値は一般病床数(51)、病院勤務医数(50)、全身麻酔数(56)、看護師数(60)と、広島を上回る医療資源レベルである。2010→35年の医療の総需要が13%増、0-64歳が32%減、75歳以上が73%増であり、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換や高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

(呉)

呉の偏差値は、一般病床数が（56）、病院勤務医（56）、全身麻酔数（59）、看護師数（61）と、高レベルの医療提供体制であり、現在でも過剰感が強い。2010→35年の0-64歳の医療需要が35%減を考えると、急性期医療の提供能力の過剰感が今後更に強まっていくことが予想される。この地域で働く医師が医師不足地域での勤務を促す誘導策、高機能病床のダウンサイジングを検討する必要がある。

(広島中央)

一般病床数が（47）、病院勤務医（43）、全身麻酔数（41）、看護師数（51）と、広島県内では一番医療資源レベルの低い地域である。2010→35年の医療の総需要が13%増、0-64歳が16%減、75歳以上が56%増であり、療養、亜急性期、回復期病床や、高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

(尾三)

尾三の偏差値は、一般病床数が（63）、病院勤務医（50）、全身麻酔数（50）、看護師数（64）と、病床数と看護師が多い過疎地型のタイプであるが、年間3,000件を超える全身麻酔がこの地域で行われている。2010→35年の医療の総需要が9%減、0-64歳が37%減、75歳以上が22%増であり、将来に向けて、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換が求められる。

(福山・府中)

一般病床数が（51）、病院勤務医（46）、全身麻酔数（49）、看護師数（52）であり、一般病床数、病院勤務医数、全身麻酔数、看護師数の全てにおいて広島に次ぐ、第2を占める広島県第2の医療拠点である。2010→35年の医療の総需要が6%増、0-64歳が31%減、75歳以上が59%増であり、将来に向けて、急性期病床の療養、亜急性期、回復期への転換や高齢者向けの施設・住宅の増強が求められる。

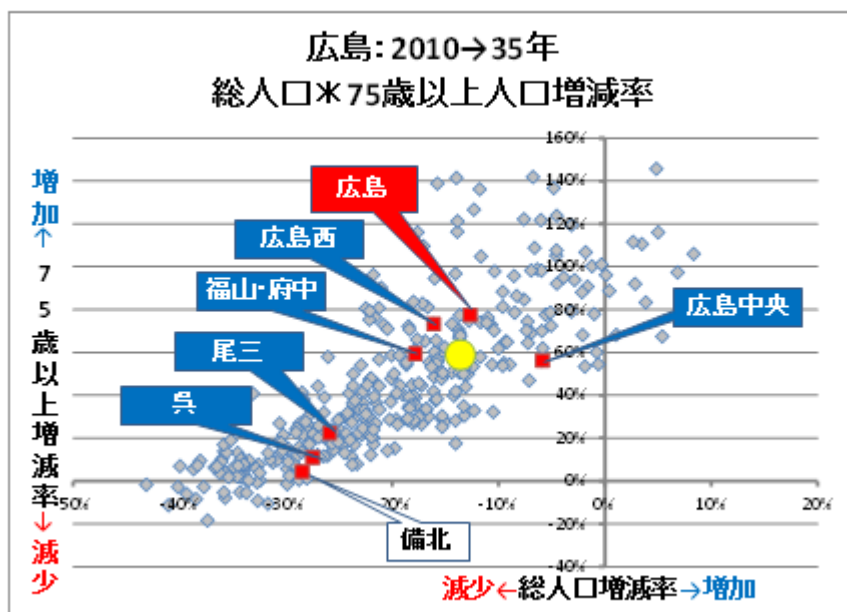
(備北)

広島県東北部の山中に広がる医療圏だが、市立三好中央病院が基幹病院として健闘し、一般病床数が（56）、病院勤務医（51）、全身麻酔数（46）、看護師数（60）と、山間地の医療圏としては高い医療資源レベルである。2010→35年の医療の総需要が15%減、0-64歳が39%減、75歳以上が4%増であり、市立三好中央病院を中心とした地域の集約化やネットワークの強化、広島からの支援の強化、川崎医大からのドクターヘリによる搬送を含む他地域との連携の強化などにより地域の医療機能を維持することが求められる。

表 34-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
広島県	2,860,750	12位	8,480	11位	337.4		24%	-16%	53%
広島	1,349,266	47%	2,505	30%	538.6	大都市型	21%	-13%	77%
広島西	142,874	5%	568	7%	251.6	地方都市型	24%	-16%	73%
呉	267,004	9%	455	5%	587.1	地方都市型	30%	-27%	11%
広島中央	227,227	8%	797	9%	285.1	地方都市型	21%	-6%	56%
尾三	263,260	9%	1,034	12%	254.5	地方都市型	30%	-26%	22%
福山・府中	514,270	18%	1,096	13%	469.4	地方都市型	24%	-18%	59%
備北	96,849	3%	2,025	24%	47.8	過疎型	34%	-28%	4%

図 34-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A. 「医療提供体制の現状」、表34-1、表34-2、表34-5、図34-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図34-5)

表 34-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
広島県	42,954	2.6%	1,501	54	21,527	2.4%	752	52	32,987	2.5%	98	51
広島	18,595	43%	1,378	51	9,400	44%	697	49	13,965	42%	108	56
広島西	2,731	6%	1,911	62	1,063	5%	744	51	1,490	5%	85	45
呉	4,914	11%	1,840	61	2,321	11%	869	56	3,438	10%	84	45
広島中央	3,283	8%	1,445	53	1,437	7%	632	47	2,485	8%	102	53
尾三	4,736	11%	1,799	60	2,736	13%	1,039	63	3,539	11%	83	44
福山・府中	7,069	16%	1,375	51	3,744	17%	728	51	6,018	18%	99	52
備北	1,626	4%	1,679	57	826	4%	853	56	2,052	6%	101	52

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 34-2 病床数(人口10万当たり)、総高齢者ベッド数(75歳以上1,000人当たり)

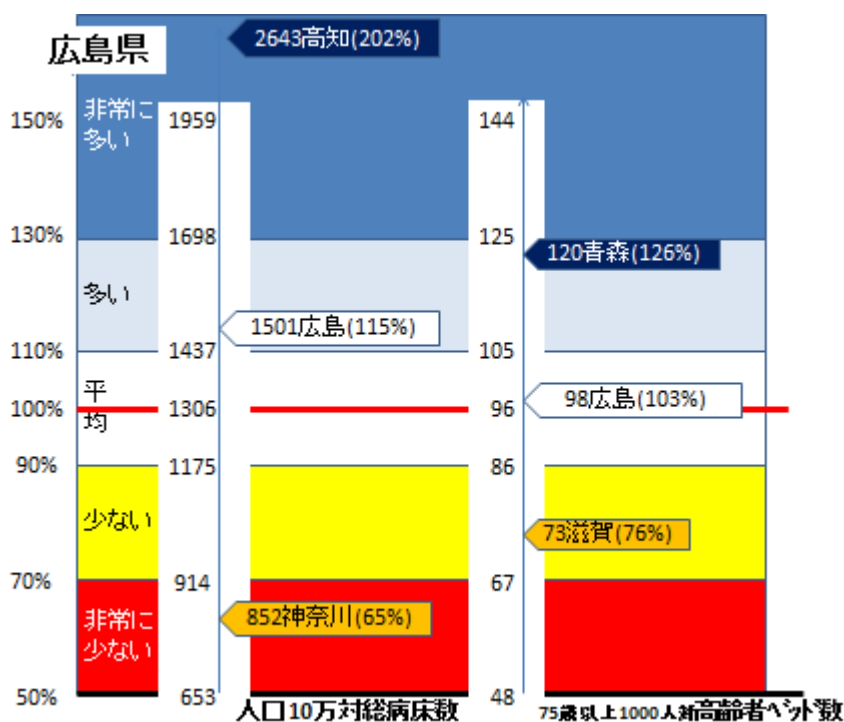


表 34-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
広島県	10,553	3.2%	369	55	1,586	2.6%	55	52	9,075	2.6%	317	52
広島	4,527	43%	336	54	879	55%	65	54	3,678	41%	273	50
広島西	1,043	10%	730	73	149	9%	104	63	476	5%	333	53
呉	1,012	10%	379	56	183	12%	69	55	1,352	15%	506	61
広島中央	838	8%	369	55		0%	0	39	958	11%	422	57
尾三	949	9%	360	55	121	8%	46	49	930	10%	353	54
福山・府中	1,426	14%	277	51	212	13%	41	48	1,681	19%	327	53
備北	758	7%	783	75	42	3%	43	49		0%	0	37

表 34-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				総療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口100万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
広島県	5	2.5%	1.7	51	11	2.9%	3.8	53	2,221	2.5%	78	52
広島	3	60%	2.2	53	5	45%	3.7	52	977	44%	72	51
広島西	0	0%	0	43	1	9%	7.0	61	173	8%	121	64
呉	1	20%	3.7	59	1	9%	3.7	52	221	10%	83	54
広島中央	0	0%	0	43	1	9%	4.4	54	170	8%	75	52
尾三	0	0%	0	43	1	9%	3.8	52	276	12%	105	59
福山・府中	1	20%	1.9	51	1	9%	1.9	47	329	15%	64	49
備北	0	0%	0	43	1	9%	10.3	71	74	3%	77	52

表 34-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数				総看護師数				全身麻酔件数			
	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
広島県	3,487	2.2%	122	50	22,108	2.6%	773	55	44,534	2.5%	1,557	52
広島	1,750	50%	130	51	9,827	44%	728	53	23,412	53%	1,735	54
広島西	177	5%	124	50	1,269	6%	888	60	2,714	6%	1,900	56
呉	411	12%	154	56	2,424	11%	908	61	5,608	13%	2,100	59
広島中央	193	6%	85	43	1,546	7%	680	51	1,510	3%	665	41
尾三	320	9%	122	50	2,542	11%	966	64	3,638	8%	1,382	50
福山・府中	512	15%	100	46	3,639	16%	708	52	6,600	15%	1,283	49
備北	124	4%	128	51	861	4%	889	60	1,052	2%	1,086	46

図 34-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

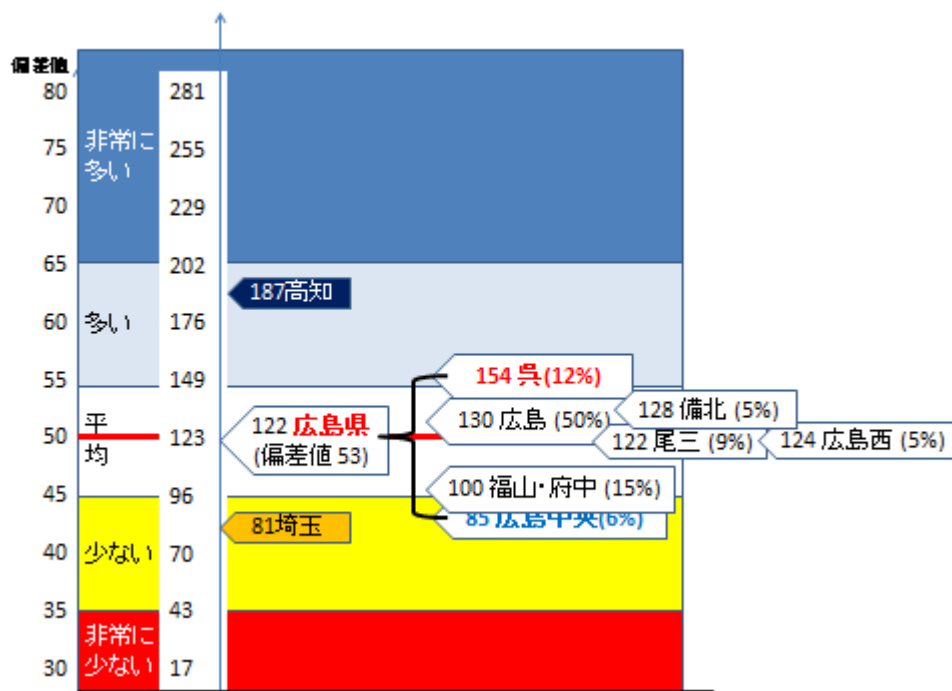


図 34-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

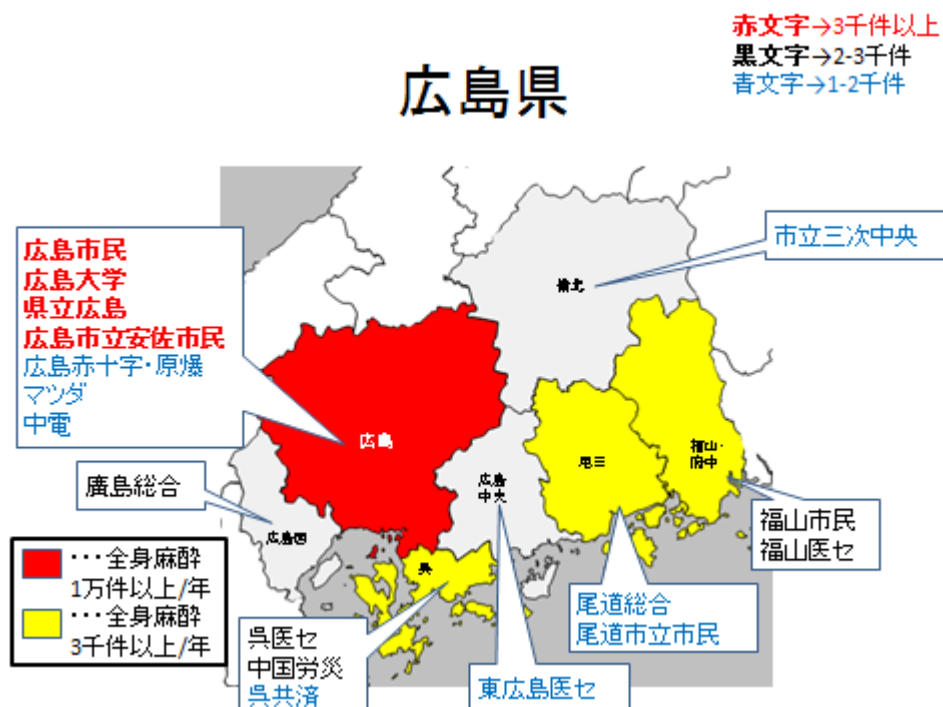


図 34-5 二次医療圏（流入出）

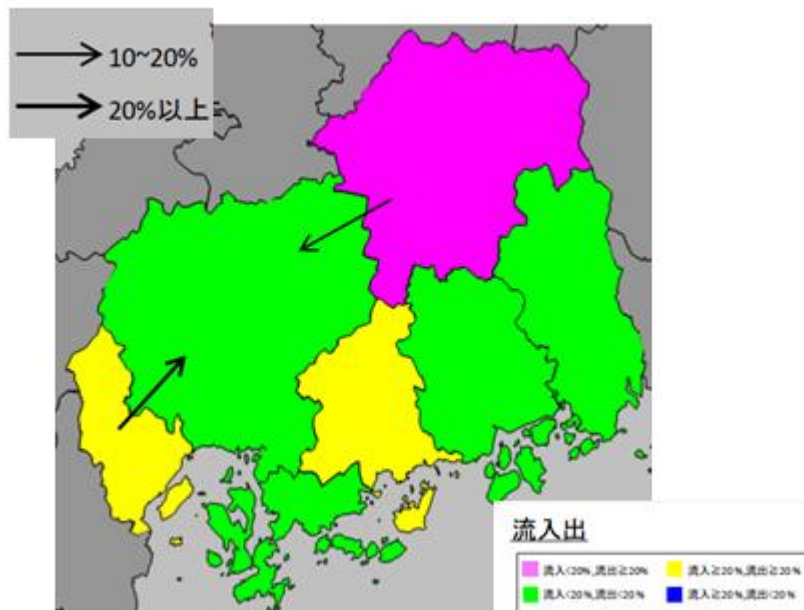


表 34-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
広島県	17,374	2.5%	52	51	8,092	2.6%	24	54	9,282	2.3%	28	50
広島	6,624	38%	51	51	3,025	37%	23	53	3,599	39%	28	50
広島西	740	4%	42	43	436	5%	25	55	304	3%	17	39
呉	2,174	13%	53	53	984	12%	24	54	1,190	13%	29	51
広島中央	1,626	9%	67	65	731	9%	30	65	895	10%	37	59
尾三	2,053	12%	48	48	1,066	13%	25	55	987	11%	23	45
福山・府中	2,964	17%	49	49	1,390	17%	23	52	1,574	17%	26	48
備北	1,193	7%	59	57	460	6%	23	51	733	8%	36	58

表 34-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者住宅数合計	全国	75歳	偏差値	有料老人ホーム計	全国	75歳	偏差値	グループホーム	全国	75歳	偏差値
		シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り	
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
広島県	15,613	2.4%	47	51	4,332	1.8%	12.9	46	4,536	2.9%	13.5	54
広島	7,341	47%	57	56	2,742	63%	21.2	54	2,026	45%	15.7	57
広島西	750	5%	43	49	192	4%	11.0	45	180	4%	10.3	48
呉	1,264	8%	31	42	158	4%	3.9	38	251	6%	6.2	42
広島中央	859	6%	35	44	205	5%	8.4	42	171	4%	7.0	43
尾三	1,486	10%	35	44	292	7%	6.8	41	380	8%	8.9	46
福山・府中	3,054	20%	50	53	646	15%	10.6	44	1,294	29%	21.3	67
備北	859	6%	42	48	97	2%	4.8	39	234	5%	11.5	50

表 34-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35 総医療 需要	2010→35	65-74歳	0-74歳	75歳以上	2010→35 総介護 需要
			0-64歳 医療需要	医療需要	医療需要 (再計)	医療需要	
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
広島県		6%	-28%	-8%	-21%	53%	44%
広島	1	14%	-26%	5%	-16%	77%	65%
広島西	2	13%	-32%	-8%	-23%	73%	62%
呉	2	-15%	-35%	-34%	-34%	11%	6%
広島中央	2	13%	-16%	3%	-10%	56%	48%
尾三	2	-9%	-37%	-27%	-33%	22%	17%
福山・府中	2	6%	-31%	-12%	-24%	59%	49%
備北	3	-15%	-39%	-30%	-35%	4%	1%

図 34-6 広島県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

